

豊岡コウノトリ森林組合

(豊岡市)



事業体の概要

事業体名 : 豊岡コウノトリ森林組合 (昭和46年11月1日設立・旧 北但東部森林組合 令和3年11月1日名称変更)

所在地 : 豊岡市高屋894番地の1 TEL0796-23-0147

代表者 : 代表理事組合長 水嶋 弘三

事業内容 : 森林整備、素材生産(搬出間伐)、産業廃棄物(木くず)の中間処理業

年間取扱量 : 約7,000m³(令和4年度)

従業員数 : 27名(事務職員10名、森林技術者17名)

主な事業地 : 豊岡市

保有機械 : スイングヤダ 1台、プロセッサ2台、フォワーダ 3台、グラップル2台、ハーベスタ1台、グラップル付き大型トラック1台、7-40-100式大型トラック1台など

事業紹介

組合主要事業 4つの柱

- ・ 水源林造成事業(分収造林、スギ・ヒノキの新植・保育)
- ・ 搬出間伐事業(スギ・ヒノキの搬出間伐)
- ・ 伐採搬出請負事業(人家裏や墓地などの危険木・支障木の伐採・搬出)
- ・ 森林リサイクル事業(主に公共事業等で出た支障木等を破碎処理する産業廃棄物の中間処理)

コメント

豊岡コウノトリ森林組合は、令和3年、広域合併50周年を迎え、これを機に「北但東部森林組合」から「豊岡コウノトリ森林組合」に名称変更しました。森の恵みを暮らしに生かす、「植えて、育てて、利用する」循環型の林業を目指しながら、豊岡市から山地災害をなくし、健全な森づくりを推進していきます。

森林林業大学校で山の知識・技術を身につけ、卒業後は豊岡市地域の森林整備等を一緒に頑張りましょう。豊岡の山が待っています。